

岡山県被災市町村合同任期付職員採用試験（土木職）試験案内

1 試験職種及び採用予定数等

職 種	市町村	採用予定数	職務概要
土 木	倉敷市	2名程度	災害復旧事業を含む土木関係事業（道路、河川、上下水道等）に係る設計・積算、施工監理業務等に従事する。
	笠岡市	若干名	建設部に勤務し、災害復旧事業を含む土木関係事業（道路、河川、治山、上下水道等）に係る設計・積算、工事監督等の専門の技術業務に従事する。
	井原市	若干名	井原市役所本庁舎に勤務し、災害復旧事業を含む土木関係事業（道路、河川、治山等）に係る設計・積算、工事監督等の専門の技術業務に従事する。
	高梁市	2名程度	産業経済部（農林課、建設課、上下水道課又は西部土木事務所）で災害復旧事業を含む土木関係事業（道路、河川、治山、上下水道等）に係る設計・積算、工事監督等の専門の技術業務に従事する。

2 任期

（倉敷市・井原市） 平成31年4月1日（採用日）から平成32年3月31日まで（1年間）

（笠岡市） 平成31年4月1日（採用日）から平成33年3月31日まで（2年間）

（高梁市） 平成31年4月1日（採用日）から平成34年3月31日まで（3年間）

※倉敷市、笠岡市、井原市については、業務の進捗等により、採用の日から3年以内の範囲で任期が更新される可能性があります。

※平成31年4月2日以降に、繰り下げて採用されることがあります。

3 受験資格

次の①又は②の要件のいずれかを満たす者が受験できます。

- ① 平成30年10月末時点で、行政機関、民間企業等における、土木工事の設計、施工監理又は構造物の維持管理に係る職務経験が直近10年のうち、2年以上有する者
- ② 1級又は2級土木施工管理技士又は技術士（建設部門）の資格を有する者

《職務経験について》

- ・ 職務経験年数の直近10年の基準日は、平成30年10月31日現在とし、対象となる期間は「平成20年11月1日から平成30年10月31日まで」です。

- ・ 「行政機関、民間企業等における職務経験」とは、公務員、会社員、団体職員、自営業者等として1週間当たりの所定労働時間が30時間以上従事した期間、かつ、1年以上継続して就業していた期間が該当します（ただし、従事・就業した期間には、産前産後休暇期間は含み、育児休業等の休業期間は除きます）。これらに該当する職務経験が複数ある場合は、期間を通算することができますが、同一期間内に複数の業務に従事した場合は、いずれか一方の職務に限って通算することができます。
- ・ 職務経験期間の確認のため、最終合格発表後に職歴証明書等を提出していただきますので、提出可能かどうか、あらかじめご確認ください。職務経験期間の証明ができない場合や申込書の記載事項に虚偽又は不正等があることが判明した場合は、採用されないことがあります。

※ 上記にかかわらず、次に該当する人は、受験できません。

地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 受験希望の市の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 受験希望の市の人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の日程等

職 種	第 1 次試験		第 2 次試験	
土木	書類 選考	①第1次試験は書類選考により実施します。 ②第1次試験合格発表日 平成30年12月21日（金）	面接 試験	平成31年1月下旬 ① 試験会場 岡山、東京 ※会場・日時等の詳細は第1次試験合格者に別途連絡します。 ※4市が同一会場において、個別に試験を実施する予定です。 ② 第2次試験（最終）合格発表 平成31年1月31日（木）

合格発表は、合格者のみに郵便で通知するほか、各市職員採用ホームページ及び各市役所本庁舎の掲示場に合格者の受験番号のみを発表します。

倉敷市職員採用ホームページ 2018 (<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/jinji/saiyo/>)

笠岡市職員採用ホームページ (<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/saiyou/>)

井原市職員採用ホームページ (<http://www.city.ibara.okayama.jp/soshiki/somubu/somu/>)

高梁市職員採用ホームページ (<https://www.city.takahashi.lg.jp/site/saiyojyoho/>)

※笠岡市、井原市の合格発表はホームページのみの掲載となります。（掲示場における合格者の受験番号の発表は行いません。）

5 試験の内容

(1) 第1次試験

試験種類	試験内容
書類選考	申込時の提出書類（試験申込書及び職務経歴書等）による選考

(2) 第2次試験

第1次試験合格者について次の試験を行います。

試験種類	試験内容
面接試験	職務経歴・能力の活用可能性、説得力、判断力、積極性、協調性などについて個別面接による口述試験

※ 第1次試験の結果は第2次試験の結果には反映されません。

6 申込手続等

申 込 手 続	申 込 先	岡山県庁 県民生活部 市町村課 行政班 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下 2-4-6 電話 086-226-7271
	申 込 方 法	以下の①～⑤の書類を岡山県県民生活部市町村課行政班に郵送又は直接持参してください（郵送する場合は必ず特定記録郵便にし、封筒の表に「任期付職員申込」と朱書してください。）。 ① <u>岡山県被災市町村合同任期付職員採用試験申込書</u> 共通様式1 ② <u>職務経歴書</u> 共通様式2 ③ <u>岡山県被災市町村合同任期付職員採用試験写真票・受験票</u> 共通様式3 ・ 写真票の写真（申込み前3か月以内に撮影したもので、本人と確認できるもの。縦4cm、横3cm程度）は、裏面に氏名と生年月日を記入して所定の箇所に貼ってください。 ・ 受験票は氏名等を記入した上で切り取り、官製ハガキの裏に貼り、はがきの表には郵便番号、住所、氏名を記入してください。 ④ <u>第1次試験結果通知送付用の封筒1通</u> （長形3号＜縦23.5cm×横12.0cm＞に、受験者の宛名（郵便番号、住所及び氏名）を記載し、82円切手を貼付したもの） ⑤ 「3 受験資格」のうち、②の資格を有する者として受験される方は、 <u>当該資格を証明する書類等の写し</u>
受 付 期 間	受	平成30年11月2日（金）～12月14日（金）
	持 参	受付時間 8：30～17：15 ※土曜日、日曜日及び祝日は閉庁日のため受付はできません。
	郵 送	平成30年12月14日（金）までの消印があるもの限り受け付けます。
受 験 票 の 交 付		受付終了後、郵送しますが、平成30年12月20日（木）までに届かないときは、至急、岡山県市町村課行政班まで問い合わせてください。

- [注意] 1 受験票は、受付終了後郵送しますが、受験票の交付後は、試験についての問い合わせ等に受験番号が必要ですので、受験番号は別に控えておいてください。
- 2 受験票を紛失した場合は、必ず岡山市町村課行政班へ連絡してください。

7 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、成績順に採用候補者名簿に記載され、主に平成31年4月1日以降の採用にあたって、名簿に記載された者の中から採用者を決定します。
- この名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から1年間です。
- (2) 初任給は、採用される方の学歴、職務経験年数とその職務内容等に応じ、各市の一般職の職員の給与に関する条例等の規定に基づき個別に決定します。その額は概ね以下の表のとおりです。ただし、給与等の勤務条件に関する条例・規則等の改正により、変更する場合があります。

参 考 例	給料月額
採用時55歳（大学卒業後、民間企業等職務経験33年）	37～40万円程度
採用時45歳（大学卒業後、民間企業等職務経験23年）	34～36万円程度
採用時35歳（大学卒業後、民間企業等職務経験13年）	27～29万円程度

なお、このほか条例等の定めにより、期末手当、勤勉手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

8 試験結果の開示について

- (1) 試験に合格されなかった人は、本人の成績（順位、総合得点）及び合格最低点の開示請求ができます（合格した試験の成績は開示できません。）。
- (2) 成績開示請求は、**郵送のみとし、必ず受験者本人が請求してください。**
- (3) 開示請求は第1次・第2次試験のそれぞれの合格発表日から2週間以内の消印があるものを有効とします。各市担当部署の窓口での**成績開示請求はできません。**
- (4) 開示請求をする場合は、**「成績開示請求」と朱書き**した封筒の中に、次の①②を入れて、次ページの「9 試験についての問い合わせ先」の各市担当部署まで送付してください。後日、②の返信用封筒を使用して郵送にて開示します。
- ①試験区分、受験番号、氏名を記載した用紙（様式指定なし）
- ②**82円切手**を貼り、**受験者本人の宛て先**を明記した返信用封筒（長形3号＜縦23.5cm×横12.0cm＞）

9 試験についての問い合わせ先

(採用試験全般に関すること)

岡山県庁 県民生活部 市町村課 行政班 電話 086-226-7271
〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下 2-4-6

(受験資格や採用に関すること)

次の各市担当部署にお問い合わせをお願いします。

- ・ 倉敷市職員採用試験委員会（倉敷市役所総務部人事課内） 電話 086-426-3141
〒710-8565 岡山県倉敷市西中新田 640 番地

- ・ 笠岡市役所 人事課 人事係 電話 0865-69-2124
〒714-8601 岡山県笠岡市中央町 1-1

- ・ 井原市役所 総務課 職員係 電話 0866-62-1459
〒715-8601 岡山県井原市井原町 311 番地 1

- ・ 高梁市役所 総務課 職員係 電話 0866-21-0205
〒716-8501 岡山県高梁市松原通 2043 番地

岡山県被災市町村合同任期付職員採用試験（土木職）申込書

希望する市町村名を記入（希望する市町村の数は任意とします。）
 第1希望（ ） 第2希望（ ） 第3希望（ ） 第4希望（ ）
 ※上記に記入いただいた市町村については、すべて受験いただく予定です。

ふりがな		受験職種	受験番号(※記入不要)	
氏名		土 木		
生年月日	昭和 平成	年 月 日生（満 歳）	性別	男・女
ふりがな				
現住所	〒	—	Tel(携帯を含む) — —	
ふりがな				
緊急連絡先	〒	—	Tel(携帯を含む) — —	
第2次試験の希望試験地 岡山（ ） ・ 東京（ ） ※いずれかに○を書いてください。		繰り上げ採用の可否 ※各市町村が定める採用期間からの繰り上げ採用の可否について、いずれかを○で囲ってください。 ※可の方は採用可能時期を（ ）内に記入してください。 可 ・ 否 （採用可能時期：平成31年 月から可）		

学 歴（最終学歴から新しい順に記入すること。中学校以前は記入不要）

期 間	学校・学科名等	所在県市町村名	修学区分 (卒業・卒見・在学中・中退等の別)
年 月 年 月 ~			
年 月 年 月 ~			
年 月 年 月 ~			

免許・資格等

名 称（種 別）	取得年月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

私は、試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、かつ、この申込書及び職務経歴書のすべての記載事実に相違ありません。また、採用試験に関する情報を岡山県及び関係市で共有することに同意します。

平成30年 月 日 申込者氏名（自筆）

職務経歴書

【記入上の注意】

- 職歴欄の「現在」欄には、受験申込日現在の職を必ず記入してください（受験資格とならない職歴も含む）。離職中の人は「離職中」と記入してください。
- 最終学歴卒業後の職歴はアルバイトも含めて、すべて記入してください。
- 受験資格に該当する職歴については、一番右の「受験資格該当職歴」欄に○をつけてください。
- 同一企業内で転勤や異動により、複数の部署や職務内容を経験している場合には、「在職期間」欄に当該企業での通算勤務年月日を記入した上で、「職歴」欄の下段に、例えば「〇〇課（〇〇業務）〇年、△△課（△△業務）△年」とその概要をまとめて記入してください。（出向の場合は、「▲▲会社（●●会社から出向）」と記入してください）
- 「常勤・非常勤」欄は、勤務先における勤務時間が、当該勤務先において定められる常勤職員の勤務すべき時間数に達している場合は「常勤」、達していない場合は「非常勤」を○で囲んでください。
- 「受験資格該当職歴」欄に○のついた在職期間の合計を、裏面右下の「○のついた職務経歴年数合計」欄に記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、裏面をコピーして使用してください。その際、拡大・縮小、切り貼りなどはしないでください。

	在職期間	職歴 (上段に勤務先(会社・支社・支店名、所在地)、部署名、職位・職名、 下段は具体的職務内容、施工工事名等をお書きください。)	受験資格 該当職歴
記入例	H24年4月1日から	(株)〇〇建設コンサルタント 岡山支店(岡山県岡山市) 技術部課長補佐 (常勤・非常勤)	○
	H28年9月30日まで		
	計 4年 6月 0日	道路及び道路橋の計画・設計業務、海岸堤防の耐震補強設計業務、課員(5人)の工程管理・技術指導	
現在	年 月 日から	(常勤・非常勤)	
	年 月 日まで		
	計 年 月 日		
その前①	年 月 日から	(常勤・非常勤)	
	年 月 日まで		
	計 年 月 日		
その前②	年 月 日から	(常勤・非常勤)	
	年 月 日まで		
	計 年 月 日		
その前③	年 月 日から	(常勤・非常勤)	
	年 月 日まで		
	計 年 月 日		

	在職期間	職 歴 (上段に勤務先(会社・支社・支店名、所在地)、部署名、職位・職名、 下段は具体的職務内容、施工工事名等をお書きください。)	受験資格 該当職歴
その前④	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑤	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑥	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑦	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑧	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑨	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑩	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑪	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	
その前⑫	年 月 日から ----- 年 月 日まで 計 年 月 日	(常勤・非常勤)	

(○のついた職務経験年数合計)
_____年 月 日

岡山県被災市町村合同任期付職員（土木職）
採用試験 写 真 票

受験番号 (※記入不要)
倉敷市・笠岡市・井原市・高梁市 (受験を希望する市町村を○で囲ってください)
氏名

裏面に氏名と生年月日を記入した写真をここに貼ってください。写真は申込み前3か月以内に撮影したもので、上半身、脱帽、正面向きで本人と確認できるもの。
(縦4cm横3cm程度)
※スナップ写真不可

人物
※

※（記入不要）

切り取り線

岡山県被災市町村合同任期付職員（土木職）
採用試験 受 験 票

受験番号 (※記入不要)
倉敷市・笠岡市・井原市・高梁市 (受験を希望する市町村を○で囲ってください)
氏名

第1次試験（書類選考）
第2次試験 平成31年1月下旬
会場：□ 岡山会場
□ 東京会場
(希望試験地にチェックを入れてください)

※第2次試験の集合時間、集合場所は第1次試験の合格者に別途通知します。
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

[第2次試験受験の際に持参するもの]
・第1次試験の合格通知書、受験票、筆記用具

【受験申込手続チェック欄】

(申込書：共通様式1)

- 一番下の署名欄に自筆で署名しましたか。
- 裏面の記載欄ももれなく記入しましたか。

(職務経歴書：共通様式2)

- 最終学校卒業後の職歴を全て記入しましたか。
- 受験資格に該当する職務経歴年数の合計を右下の欄に記入しましたか。

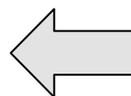
(写真票・受験票：共通様式3)

- 写真票に氏名を記載し、受験市町村名を○で囲み、写真を貼りましたか。
- 受験票に氏名を記載し、受験市町村名を○で囲み、切り取って官製ハガキに貼りましたか。
- 官製ハガキの表には、郵便番号、住所及び氏名を書きましたか。

(その他)

- 第1次試験結果通知送付用の封筒に宛名を書き、82円切手を貼って同封しましたか。
- 試験案内の「3 受験資格」のうち、②の資格を有する者として受験される方は、当該資格を証明する書類等の写しを同封しましたか。

切り取り線



左の部分を切り取り、はがれないよう官製ハガキに貼り、他の申込み書類と一緒に提出してください。